

平成25年度当初予算の概要

～まちの未来を描く～

新しいまちのカタチを思い、描き、次の旬年へ

～みつけMADEの再認識と発信～

見附ブランドのよさを再認識し、自信と誇りをもって発信する

	(ページ)
1 平成25年度当初予算の編成方針	1
2 重点施策の概要	1
3 各会計別歳入歳出予算総括表	7
4 一般会計歳入歳出予算事項別明細書	8
5 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況	10
6 一般会計歳入歳出予算の推移	11
7 一般会計市税の内訳	11
8 主要事業一覧表	12

見附市

1. 平成 25 年度当初予算の編成にあたって

当初予算編成にあたっては、健全財政の確保を基本としつつも、見附市が「今こそ力を注ぐべきこと」と判断したものには積極的な予算配分を行い、将来に向けたまちづくりの推進に配慮した予算としました。

平成 25 年度一般会計予算は、**141 億 7 千万円**。前年度に比べて 5.7 パーセント減ですが、国の補正予算、いわゆる 15 ヶ月予算に伴い平成 24 年度に前倒しした約 7 億 8 千万円とあわせ、**実質 149 億 5 千万円**、平成 24 年度当初予算から 8 千万円減と、ほぼ同規模の予算編成を行いました。

3 特別会計と 4 企業会計を含めた 8 会計の予算総額は、**311 億 6950 万円**で、前年度に比べて 0.2 パーセントの減ですが、一般会計では、平成 24 年度に計上した、道の駅と防災公園の整備事業などの特殊要因(10 億 8 千万円)を考慮すると、実質ベースでは前年度比 **10 億円(7.1 パーセント)の増**となる積極予算を編成しました。

2. 平成 25 年度当初予算 重点施策の概要

平成 25 年度予算は、第 4 次見附市総合計画の基本理念である『住みたい 行きたい 帰りたい やさしい絆のまち みつけ』の実現に向け、スマートウェルネスみつけの推進の骨格である「自律的に歩くことを基本とする『健幸』なまちづくり」の実現に向けた諸施策の展開を中心に編成しました

24 年度から整備をすすめてきた「道の駅 パティオにいがた」と「防災公園」が秋にオープンを迎えます。24 年度補正予算対応により整備の促進を図りながら、ここを、「健幸づくり（運動や食生活）」と「人々の交流」などの、スマートウェルネスみつけを推進する大きな拠点とし、さまざまな施策を展開します。また、今町のまちなかの道路空間の整備と連動した、新たな「まちの賑わいづくり」に取り組みます。

一方で、長年親しまれてきた老人いこいの家本町荘を改築し、見附のまちなかに新たな賑わいを作り出すための施設整備を具体化させます。

このほか、観光施策と連動しながら、ミツケニットをはじめとする見附の地場産業が持つ技術と品質のよさを再認識し積極的に発信するための支援や、優良住宅地の整備事業、「歩きたくなるまち」に向けた道路空間の整備や公共交通体系の充実などに積極的に取り組みます。

見附市の施策の基本は、『市民との協働のまちづくり』です。大型事業への取り組みも、予算額の少ないソフト事業であっても、市民と行政との密接な連携なくして成果をあげることはできません。そのために、一つひとつの施策のもつ意味を共有しながら、市民一人ひとりがもっと見附のよさを再認識し、『見附に住んでよかったと実感できるまち』の実現に向けて、市民と一丸となって歩みをすすめます。

第4次見附市総合計画の

基本目標を実現する為の重点施策の概要

1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり
2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり
3. 産業が元気で活力あるまちづくり
4. 人が育ち人が交流するまちづくり
5. 行政経営計画

＜ 新規事業については下線、重点事業については**太字**で表記しています。 ＞

1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり

(スマートウェルネスみつけ・健康・福祉・環境・景観緑花)

◆ 日本一健康なまちをめざして

☆ スマートウェルネスみつけの推進

健幸まちづくりに関する計画策定、ウォーキングコース・サイクリングコースマップ作成、食生活の改善(食のパンフレット)

☆ 健康寿命を延ばすための健康づくりの推進

心の健康づくり(自殺予防対策)事業(ゲートキーパー養成)、脳の健康教室、健康診査、がん対策(女性特有がん(乳がん・子宮がん)の検診促進・定期接種化)、こどもの感染症予防事業、**玄米給食導入事業**

☆ 地域医療体制の確立

成人・小児(長岡地域土曜日夜間)、休日在宅当番医

◆ だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして

☆ 高齢者サービス

紙おむつ給付事業、いきいき貯筋教室事業、元気アップ教室、筋力アップ教室、歯つらつ教室、介護予防教室、生活機能向上支援事業など

☆ 障害者自立支援対策

障害者介護給付・訓練等給付、地域生活支援事業など

☆ 地域福祉の充実

福祉タクシー利用料金助成事業、生活保護扶助など

◆ 人に心地よい環境づくりへの取り組み

☆ 循環型社会の構築

生ごみ処理実証実験、資源ごみの分別推進、浄化槽設置整備支援

☆ 地球温暖化対策

住宅用新エネルギー導入促進補助、**校庭芝生化事業**

◆ 個性あふれる景観づくりの推進

☆ 市民ぐるみの景観づくり

防災公園管理(道の駅・防災公園オープン)、みつけイングリッシュガーデン管理、みつけイングリッシュガーデンサブナーセリー増設、駅前ロータリー他緑地帯整備、街路樹イルミネーション事業、市民の森管理、快適空間づくり事業

☆ 個性的な空間整備

まちなみ公園化事業、快適空間づくり事業(除雪機購入補助)、大平森林公園管理、かわまちづくり計画取り組み、上新田展望台公園修繕

2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり

(防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)

◆ 災害に強いまちづくりの推進

☆ 災害への対応能力の向上

排水路改良、田んぼダム事業（調整管の更新）、防災訓練の実施、**防災アーカイブ整備**、原子力災害対応マニュアルの策定、原子力防災ガイドブック作成、小学校体育館天井耐震化、公共施設耐震化診断調査

☆ 災害に強い基盤整備

木造住宅耐震診断・改修助成の拡充など

◆ 消防・救急体制の整備

☆ 消防力の向上、救急・救助体制の充実

消防本部通信指令台の更新、**防災サイレン新設**、救急救命士養成

◆ 地域の安全安心の確保

☆ 地域の防犯体制の整備

防犯訓練、防犯情報提供

☆ 交通安全対策

防犯灯新設及び修繕、**防犯灯 LED 化事業**、車両誘導案内看板設置事業

◆ 利便性の高い交通体系づくりの推進

☆ 公共交通機関の確保・活性化

コミュニティバス事業、コミュニティバス位置情報システム、デマンド型乗合タクシー事業の拡充、生活交通確保対策補助金（生活路線の維持）

☆ 効率的な道路網整備

学校町南本町線（歩道整備）、**今町 15 号線（今町商店街ライジングポラード設置）**

☆ 快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備

◆ 快適性を配慮した住環境の整備

☆ 下水道施設整備の推進

公共下水道新設、都市排水路整備

☆ 水道の安全、安定供給

浄水場更新測量・実施設計、**浄水場運転管理業務委託**、浄水施設等放射性汚泥対応

☆ ガスの安全、安定供給

☆ 暮らしを守る雪対策の推進

融雪施設節水タイマー設置補助、融雪施設更新整備、融雪施設管理費補助

☆ 快適な住まいづくりの推進

優良宅地整備事業(実施設計)

3. 産業が元気で活力あるまちづくり

(産業の振興)

◆ 新しい産業の進出支援

- ☆ 企業誘致の推進
企業設置奨励事業
- ☆ 新事業展開の支援
新技術製品開発支援、起業化等支援

◆ 既存産業の育成支援

- ☆ 農林業の育成支援
生産組織等育成支援 (農産物加工用施設整備補助、主要作物等作付支援)、地籍調査事業、農産物特産化事業
- ☆ 商工業の育成支援
まちなか賑わい支援事業 (今町まちなか一車線化実証実験)、健幸の視点を取り入れた住宅等リフォーム事業、繊維産業振興事業 (ミツケニット販売促進支援、クールビズ事業 PR)、地元産品開発販売促進事業 (「どまいち」)

◆ 雇用対策の推進

- ☆ 就業支援
雇用対策事業、緊急雇用創出事業

4. 人が育ち人が交流するまちづくり

(子育て・教育・文化・協働とコミュニティ・交流)

◆ 子育て環境の充実

- ☆ 仕事と子育てが両立できる環境整備
未満児保育補助事業、延長保育促進補助事業、放課後児童健全育成事業、等
- ☆ 子育て支援体制の整備
子どもの医療費助成事業拡大 (9月～非多子世帯も小学3年生まで通院助成開始)、
妊婦健康診査育成、児童手当費

◆ ライフステージに応じた学びの環境づくり

- ☆ 教育水準向上のための環境整備
校庭芝生化事業、小学校体育館天井耐震化、小中学校トイレ洋式化の推進、学校運営協議会 (コミュニティスクール) 事業、見附 18 年教育推進事業、学力向上推進事業、埋蔵文化財発掘調査事業

- ☆ 生涯学習の支援
公民館自主事業、ハッピーリタイアメント事業
- ☆ 芸術・文化活動の充実、継承
アルカディア音楽祭補助、アルカディア開館 20 周年事業、第 20 回矢沢宰記念事業
- ☆ 生涯スポーツ活動の推進
総合型地域スポーツクラブ、地域ジュニア競技育成

◆ 市民と行政の協働を推進

- ☆ 地域自治推進事業
地域自治推進事業（今町町部コミュニティ設立準備等）
- ☆ 市民参画の推進
テーマコミュニティ支援事業
- ☆ 情報の共有化
広報見附、市ホームページリニューアル、FMながおかを活用した行政情報の提供、BSNテレビデータ放送システム利用

◆ 交流人口の増加

- ☆ 連携・交流の推進
道の駅管理、優良宅地整備、見附さぼ一た、独身男女の出会いサポート事業、転入者アンケート実施
- ☆ 国際交流の推進
ブラジルマイリンケ市との姉妹都市交流事業、市民国際交流推進事業

5. 行政経営計画

◆ 行政改革の推進

- ☆ 民間活力の導入
道の駅指定管理委託、指定管理者制度導入の推進
- ☆ 住民サービスの向上
- ☆ 定員管理及び給与の適正化

◆ 収入の確保

- ☆ 市税賦課徴収の充実、コンビニ収納業務、ホームページ・広報見附有料広告募集

◆ 支出の適正化

- ☆ 事務事業の外部評価

3. 各会計別歳入歳出予算総括表

会計別		平成25年度		平成24年度				増減額	増減率	
		予算額(A)		当初		現計		対24年度当初	対当初	
		千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	
一般会計		14,170,000	45.4	15,030,000	48.1	15,739,000	48.9	△860,000	△5.7	
特別会計	国民健康保険事業	4,044,000	13.0	3,990,000	12.8	4,065,400	12.6	54,000	1.4	
	後期高齢者医療	337,000	1.1	343,000	1.1	343,000	1.1	△6,000	△1.7	
	介護保険事業	3,370,000	10.8	3,173,000	10.2	3,317,700	10.3	197,000	6.2	
	※下水道事業 (平成24年度で廃止)	0	0.0	2,524,000	8.1	2,530,800	7.9	△2,524,000	△100.0	
	※農業集落排水事業 (平成24年度で廃止)	0	0.0	216,600	0.7	216,900	0.7	△216,600	△100.0	
	計	7,751,000	24.9	10,246,600	32.8	10,473,800	32.6	△2,495,600	△24.4	
企業会計	水道	収益的支出	1,006,000	3.2	1,004,000	3.2	1,017,200	3.2	2,000	0.2
		資本的支出	548,000	1.8	518,000	1.7	497,600	1.5	30,000	5.8
		小計	1,554,000	5.0	1,522,000	4.9	1,514,800	4.7	32,000	2.1
	ガス	収益的支出	1,462,000	4.7	1,381,000	4.4	1,379,000	4.3	81,000	5.9
		資本的支出	382,500	1.2	383,100	1.2	383,500	1.2	△600	△0.2
		小計	1,844,500	5.9	1,764,100	5.6	1,762,500	5.5	80,400	4.6
	※下水道	収益的支出	1,688,000	5.4	0	0.0	0	0.0	1,688,000	100.0
		資本的支出	1,590,000	5.1	0	0.0	0	0.0	1,590,000	100.0
		小計	3,278,000	10.5	0	0.0	0	0.0	3,278,000	100.0
	病院	収益的支出	2,395,000	7.7	2,369,000	7.6	2,369,100	7.4	26,000	1.1
		資本的支出	177,000	0.6	315,400	1.0	315,400	1.0	△138,400	△43.9
		小計	2,572,000	8.3	2,684,400	8.6	2,684,500	8.3	△112,400	△4.2
収益的支出		6,551,000	21.0	4,754,000	15.2	4,765,300	14.8	1,797,000	37.8	
資本的支出		2,697,500	8.7	1,216,500	3.9	1,196,500	3.7	1,481,000	121.7	
計		9,248,500	29.7	5,970,500	19.1	5,961,800	18.5	3,278,000	54.9	
合計		31,169,500	100.0	31,247,100	100.0	32,174,600	100.0	△77,600	△0.2	

※平成25年度より、下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計が法適化により統合され、下水道事業会計となる。

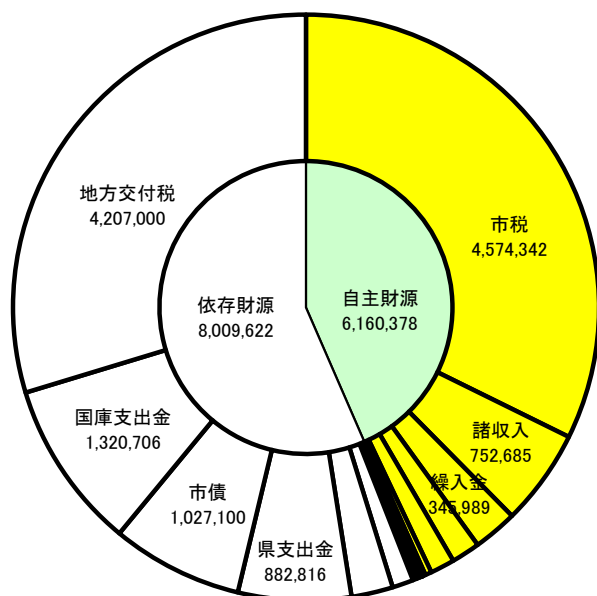
4. 一般会計歳入歳出予算事項別明細書

歳入

款	25年度予算額	24年度予算額	比較	増減率	構成比
	千円	千円	千円	%	%
1. 市 税	4,574,342	4,419,051	155,291	3.5	32.3
2. 地 方 譲 与 税	165,000	162,000	3,000	1.9	1.2
3. 利 子 割 交 付 金	13,000	17,000	△ 4,000	△ 23.5	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	5,000	4,000	1,000	25.0	0.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,000	2,000	△ 1,000	△ 50.0	0.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	325,000	325,000	0	0.0	2.3
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	34,000	35,000	△ 1,000	△ 2.9	0.2
8. 地 方 特 例 交 付 金	22,000	20,000	2,000	10.0	0.2
9. 地 方 交 付 税	4,207,000	4,167,000	40,000	1.0	29.7
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	8,000	△ 1,000	△ 12.5	0.1
11. 分 担 金 及 び 負 担 金	224,072	217,329	6,743	3.1	1.6
12. 使 用 料 及 び 手 数 料	190,537	186,010	4,527	2.4	1.3
13. 国 庫 支 出 金	1,320,706	2,163,110	△ 842,404	△ 38.9	9.3
14. 県 支 出 金	882,816	816,232	66,584	8.2	6.2
15. 財 産 収 入	21,039	19,618	1,421	7.2	0.2
16. 寄 附 金	1,714	1,297	417	32.2	0.0
17. 繰 入 金	345,989	522,756	△ 176,767	△ 33.8	2.4
18. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.4
19. 諸 収 入	752,685	829,097	△ 76,412	△ 9.2	5.3
20. 市 債	1,027,100	1,065,500	△ 38,400	△ 3.6	7.3
歳 入 合 計	14,170,000	15,030,000	△ 860,000	△ 5.7	100.0
自主財源	6,160,378	6,245,158	△ 84,780	△ 1.4	43.5
依存財源	8,009,622	8,784,842	△ 775,220	△ 8.8	56.5

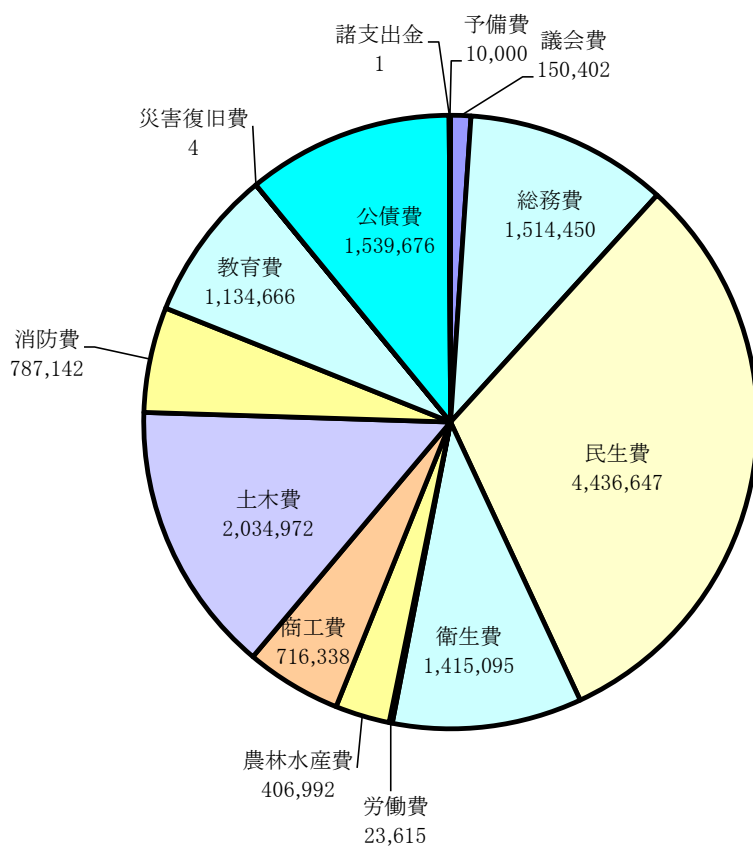
【市債年度末残高】(見込) 千円

平成24年度末	14,115,145
平成25年度末	14,146,785
増減	31,640



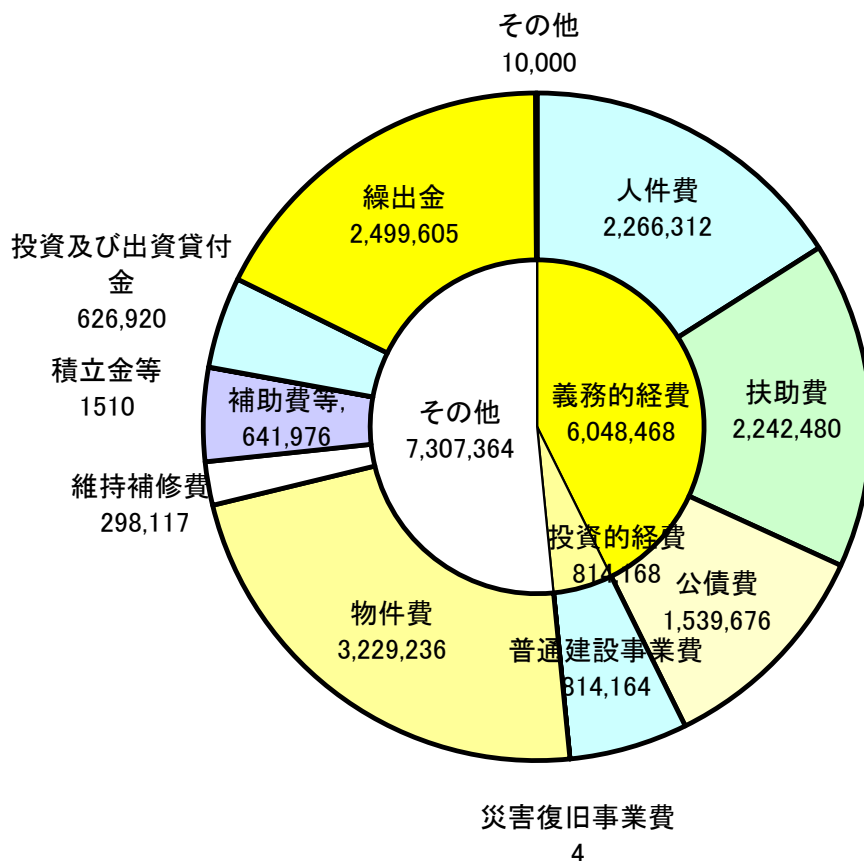
歳出

款	25年度予算額	24年度予算額	比較	財源内訳				増減率	構成比
				特定財源			一般財源		
				国県支出金	地方債	その他			
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
1. 議会費	150,402	158,200	△ 7,798	0	0	0	150,402	△ 4.9	1.1
2. 総務費	1,514,450	1,517,963	△ 3,513	116,069	27,300	97,889	1,273,192	△ 0.2	10.7
3. 民生費	4,436,647	4,370,845	65,802	1,639,028	0	255,129	2,542,490	1.5	31.3
4. 衛生費	1,415,095	1,444,615	△ 29,520	53,139	0	171,757	1,190,199	△ 2.0	10.0
5. 労働費	23,615	23,461	154	0	0	5,301	18,314	0.7	0.2
6. 農林水産業費	406,992	665,019	△ 258,027	145,368	0	27,208	234,416	△ 38.8	2.9
7. 商工費	716,338	877,108	△ 160,770	29,350	0	564,900	122,088	△ 18.3	5.1
8. 土木費	2,034,972	2,648,732	△ 613,760	174,590	66,000	8,707	1,785,675	△ 23.2	14.4
9. 消防費	787,142	528,602	258,540	100	181,300	30,719	575,023	48.9	5.6
10. 教育費	1,134,666	1,122,257	12,409	45,877	22,500	12,426	1,053,863	1.1	8.0
11. 災害復旧費	4	30,301	△ 30,297	1	0	0	3	△ 100.0	0.0
12. 公債費	1,539,676	1,632,896	△ 93,220	0	0	8,046	1,531,630	△ 5.7	10.9
13. 諸支出金	1	1	0	0	0	0	1	0.0	0.0
14. 予備費	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000	0.0	0.1
歳出合計	14,170,000	15,030,000	△ 860,000	2,203,522	297,100	1,182,082	10,487,296	△ 5.7	100.0

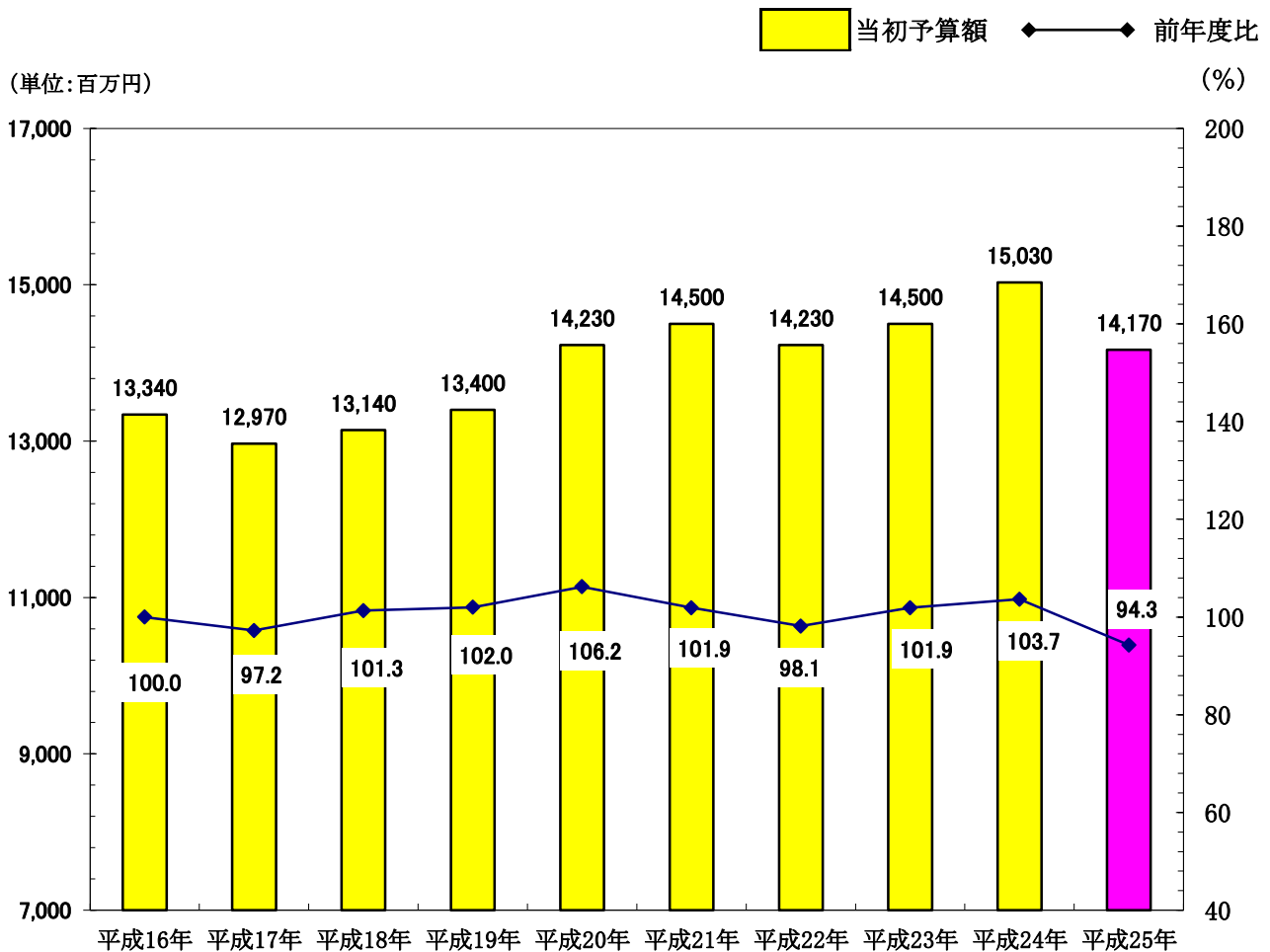


5. 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況

内 訳		平成25年度	構 成 比	平成24年度	構 成 比	比 較	増 減 率
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	人件費	2,266,312	16.0	2,297,806	15.3	△ 31,494	△ 1.4
	扶助費	2,242,480	15.8	2,268,426	15.1	△ 25,946	△ 1.1
	公債費	1,539,676	10.9	1,632,896	10.9	△ 93,220	△ 5.7
	計	6,048,468	42.7	6,199,128	41.2	△ 150,660	△ 2.4
投資的経費	普通建設事業費	814,164	5.8	1,632,119	10.9	△ 817,955	△ 50.1
	補助事業	489,735	3.5	841,609	5.6	△ 351,874	△ 41.8
	単独事業	324,429	2.3	790,510	5.3	△ 466,081	△ 59.0
	災害復旧事業費	4	0.0	30,001	0.2	△ 29,997	△ 100.0
	計	814,168	5.8	1,662,120	11.1	△ 847,952	△ 51.0
その他	物件費	3,229,236	22.8	2,927,190	19.5	302,046	10.3
	維持補修費	298,117	2.1	251,147	1.7	46,970	18.7
	補助費等	641,976	4.5	856,452	5.7	△ 214,476	△ 25.0
	積立金	1,510	0.0	1,650	0.0	△ 140	△ 8.5
	投資及び出資貸付金	626,920	4.4	718,920	4.8	△ 92,000	△ 12.8
	繰出金	2,499,605	17.6	2,403,393	16.0	96,212	4.0
	その他	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	計	7,307,364	51.6	7,168,752	47.7	138,612	1.9
合 計	14,170,000	100.0	15,030,000	100.0	△ 860,000	△ 5.7	



6. 一般会計歳入歳出予算の推移



7. 一般会計市税の内訳

	平成25年度予算額	平成24年度予算額	比較	24年度増減	歳入構成	市税構成
	千円	千円	千円	%	%	%
市 税	4,574,342	4,419,051	155,291	3.5	32.3	100.0
1. 市 民 税	1,843,188	1,753,353	89,835	5.1	13.0	40.3
個 人	1,522,201	1,518,018	4,183	0.3	10.7	33.3
法 人	320,987	235,335	85,652	36.4	2.3	7.0
2. 固定資産税	2,163,356	2,114,922	48,434	2.3	15.3	47.3
固定資産税	2,154,231	2,105,797	48,434	2.3	15.2	47.1
交 付 金	9,125	9,125	0	0.0	0.1	0.2
3. 軽自動車税	98,428	96,451	1,977	2.1	0.7	2.2
4. 市たばこ税	230,403	221,910	8,493	3.8	1.6	5.0
5. 鉱 産 税	190	15	175	1,166.7	0.0	0.0
6. 入 湯 税	1	1	0	0.0	0.0	0.0
7. 都市計画税	238,776	232,399	6,377	2.7	1.7	5.2

8 主要事業一覧表

☆は新規事業、※は再掲がある事業、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
1 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり (スマートウエルネスみつけ・健康・福祉・環境・景観緑花)			
(1) 日本一健康なまちをめざします			
① 健康寿命を伸ばすための健康づくりを推進します			
スマートウエルネスみつけ推進事業	5,544	1,848	健幸まちづくりに関する計画を策定し、スマートウエルネスみつけの実現に向けた取り組みを体系的に進める。
いきいき健康運動事業	50,823	51,091	<ul style="list-style-type: none"> ・中年期からの生活改善によるメタボリックシンドローム予防と意識啓発により健康増進を図る。 ・ウォーキングコース・サイクリングコースマップ作成。 (一般会計17,098千円、介護特別会計33,725千円)
健康の駅事業	10,869	6,867	<ul style="list-style-type: none"> ・健康(保健・医療・福祉)、生活、経済そして心の問題など、心身の健康に関する総合相談や情報提供を行う。 ・市立病院協の歩道整備を行う。
心の健康づくり(自殺予防対策)事業	1,522	682	不安定な状態の人のサインを見落とさないことにより、自殺予防につなげるためのゲートキーパー養成 並びにメンタルヘルズ講座や講演会の実施及び相談を行う。
脳の健康教室事業(介護特別会計)	3,568	3,929	個々の学習能力に合わせた教材を使用して脳を活性化させるための教室を週1回6ヶ月間継続実施する。 会場:中央公民館、今町公民館、すずらんの園、ネーブルみつけ
学習療法推進事業	185	250	認知症の維持・改善を目的とする非薬物療法である「学習療法」を導入する施設に対し、新規導入経費を補助する。
小児生活習慣病予防事業	2,414	2,573	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の児童生徒の生活習慣病健診の実施と事後指導を行う。 ・全小学4年生、中学校1年生に血液検査、血圧健診、食改善指導、健診要指導者に対する個別指導、保育園での食育を実施する。
食生活改善事業	1,117	1,012	<ul style="list-style-type: none"> ・日本型食生活の推進のため、マクロビオティック食育講座、地域食育事業を実施する。 ・道の駅配布用パンフレットの作成。
☆ 学校給食での食育推進	730		小中学校・特別支援学校で七分付き米飯給食を実施する。

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
健康診査・保健指導事業(一般会計)	23,255	24,600	39歳以下・医療保険未加入者・75歳以上(特定健診対象者以外)を対象に健診・保健指導を行う。
がん対策事業	49,327	50,200	各種がん検診とがん予防教室を実施する。節目年齢に対する女性特有がん検診及び大腸がん検診の無料検診を継続する。
※ こどもの感染症予防事業	124,603	96,200	日本脳炎、子宮頸がん、小児用肺炎球菌等の感染症予防事業を実施する。
感染症予防事業	27,410	26,950	高齢者インフルエンザ予防接種等の感染症予防事業を実施する。
肺炎球菌ワクチン予防接種事業	1,900	1,800	後期高齢者医療保険加入者を対象に肺炎球菌ワクチン予防接種助成を行う。
特定健康診査等事業(国保特別会計) 40歳、50歳、60歳は健診無料	40,084	40,097	医療保険者に義務付けられた40～74歳の被保険者を対象として、健診・保健指導を行う。
国民健康保険事業特別会計予算規模	4,044,000	3,990,000	一般会計繰出金 256,000千円(前年度206,000千円)

② 地域医療体制の確立を図ります

長岡地域平日夜間救急診療所運営費負担金	1,312	938	平日準夜間における初期救急体制を確保するため、救急診療所(長岡市)の運営費を負担する。
小児救急診療所運営費負担金	2,308	2,248	広域4市町(長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町)の小児救急医療体制を確保するため、長岡市中越こども急患センターの運営費の一部を負担する。
休日在宅当番医制事業委託料	5,250	5,250	休日の医療を確保するため、医師会に休日在宅当番医制事業(内科・外科)を委託する。
病院事業会計 (収益的支出・資本的支出) 予算規模	2,572,000	2,684,400	一般会計繰出金 264,000千円(前年度262,000千円)

(2) だれもがいきいきと暮らせるまちをめざします

① 高齢者サービスの充実に努めます

紙おむつ給付事業	16,000	16,000	要介護1以上の常時紙おむつ使用者に対し、紙おむつ給付券を発行する。
後期高齢者医療制度事業負担金	399,585	384,813	保険者である新潟県後期高齢者医療広域連合に対し、医療費の市負担分や事務費の共通経費を負担金として支出する。

☆は新規事業、※は再掲がある事業、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
後期高齢者医療特別会計予算規模	337,000	343,000	一般会計繰出金 100,000千円(前年度101,000千円)
介護保険事業特別会計予算規模	3,370,000	3,173,000	一般会計繰出金 488,000千円(前年度461,000千円)
地域包括支援センター運営事業 (介護特別会計)	38,538	38,529	高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定を図るため必要な援助を行う包括的支援業務を2法人に委託する。
いきいき貯筋教室事業(介護特別会計) (旧いきいきリハビリ教室事業)	7,791	5,040	生活機能の低下しがちな高齢者にリハビリ療法士が専門的な運動や脳活性化のためのメニューを実施する。
☆ 元気アップ教室(介護特別会計)	3,018		<ul style="list-style-type: none"> ・運動機能や認知機能が低下している高齢者に対して、週1回の送迎付き通所にて筋力低下予防の体操や認知症予防のメニューを実施する。 ・リハビリ療法士などの専門職が対応する。
☆ 筋力アップ教室(介護特別会計)	2,014		<ul style="list-style-type: none"> ・運動機能が低下している高齢者に対して、運動器具を使用せずに行える運動メニューを中心に実施する。 ・運動療法士が対応する。
☆ 歯つらつ教室(介護特別会計)	480		<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能の低下や栄養状態の低下のみられる高齢者に対して、口腔衛生指導や栄養指導を実施する。 ・歯科衛生士が対応する。
介護予防教室 (介護特別会計)	2,920	2,920	転倒骨折の恐れのある者、自立した生活に不安のある高齢者を対象に「介護予防教室」を開催して、簡単な運動やレクリエーション、体力測定、調理などを行う。
独居老人配食サービス(介護特別会計)	1,550	1,850	食生活自立支援の必要な高齢者を対象に、定期的(週1～3食)に食事を提供し、安定した食生活を確保する。
生活機能向上支援事業 (介護特別会計)	8,736	11,428	生活機能の低下してきた高齢者や閉じこもりがちな高齢者などに、週1回の送迎付きの通所で体操やレクリエーション、口腔衛生指導などを実施し、介護予防に対する意識を啓発する。
② 障害者の自立支援に努めます			
障害者介護給付・訓練等給付	526,600	466,248	障がい者が地域で生活する上で基本となる福祉サービスとして、居宅介護や生活介護等の介護給付、就労や自立を支援する訓練等給付を行う。
重度心身障害者医療費助成事業	70,402	68,648	重度の心身障がい者に対し医療費の自己負担額の一部を助成し、障がい者の保健・福祉の増進を図る。

主要事業名	25年度当初	24年度当初	事業の概要
地域生活支援事業	44,860	44,130	障がい者の地域生活を豊かにしていくため、法令で定める介護給付費等の範囲では対応できないニーズに対応した支援を行う。
③ 地域福祉の充実を図ります			
福祉タクシー利用料金等助成事業	7,292	7,806	継続的に通院する障がい者の経済的負担を軽減し、社会参加を促すため、福祉タクシー券の配付や透析通院費用の助成を行う。
生活保護扶助費	218,000	223,070	住宅扶助、教育扶助、医療扶助、介護扶助等
生活保護世帯就労支援事業	1,738	1,808	生活保護受給者の就労支援に向け支援員を配置する。
(3) 人に心地よい環境づくりに取り組みます			
① 循環型社会を構築し、ごみゼロシティをめざします			
環境問題対策推進事業	9,555	9,889	環境審議会、環境保全、 老朽危険空き家対策 、環境フェスタ等に取り組む。
生ごみ処理実証実験	14,135	17,700	焼却処理に頼らない微生物活用システムによる生ごみ処理の実証実験を地域コミュニティと協働で行う。
資源ごみ収集事業	40,437	40,500	3R施策の一環として、古着の回収及び資源ごみ(缶、ガラス瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、乾電池、古紙類、蛍光管)の分別収集を行い、資源循環型社会の形成を図る。
ごみ処理費	84,000	84,060	一般廃棄物の収集処理経費
生ごみ処理機器購入補助事業	1,050	1,050	生ごみ処理機器の購入世帯に対し補助金を交付する。
浄化槽設置整備補助事業	10,200	8,160	公共下水道及び農業集落排水事業で汚水処理施設整備の取組をしない区域を対象に、設置補助を実施する。
② 省資源・省エネルギーを進め、地球温暖化対策を図ります			
住宅用新エネルギー導入促進事業	5,750	5,750	太陽光発電システム、太陽熱利用システムの導入世帯に対して補助金を交付する。

主要事業名	25年度当初	24年度当初	事業の概要
※ 校庭芝生化事業	14,311	12,431	見附小学校、今町小学校の校庭に天然芝を新設。また、学校、PTA、地域コミュニティ等と連携して維持管理を行う。 25年度新設の2校を加え、全小学校8校のグラウンドの芝生化を完了。
(4) 個性あふれる景観づくりを推進します			
① 市民ぐるみの景観づくりを推進します			
☆ ※ 防災公園管理費	23,720		地域住民との協働により、防災公園の適切な維持管理を行うとともに、地域の交流の場として公園の有効な利活用を行う。
みつけイングリッシュガーデン管理事業	16,300	16,200	ガーデニングクラブメンバーとともに施設の維持管理及び運営を行う。
☆ みつけイングリッシュガーデンサブナーセリー増設事業	7,284		ガーデニングクラブメンバーを中心に市内公共施設等に配布する花苗の安定出荷を図る。
みつけイングリッシュガーデンカフェ運営事業	1,920	9,670	みつけイングリッシュガーデン内のカフェ運営を行う。
☆ みつけイングリッシュガーデンポストカード作成	690		みつけイングリッシュガーデンの土産、PR素材としてポストカードを作成する。
街路樹イルミネーション事業	4,200	4,200	市民ボランティアによる実行委員会を中心に街路樹イルミネーションの設置を行う。
市民の森管理事業	6,118	6,093	市民団体を中心に施設管理及び活動の支援を行う。
② 個性的な空間を整備します			
☆ まちの公園化事業	2,500		ウォーキングコース上をはじめ、市内の公園や緑地帯等を魅力的な緑地空間として整備する。
快適空間づくり事業	3,750	2,575	市民ボランティアによる公共用地の花苗植栽や歩道除雪などの活動に対する支援を行う。 25年度から除雪機購入の補助を行う。
ベンチの設置	7,200	7,200	「歩きたくなる道路空間」整備のためにベンチの配置を促進。
大平森林公園管理事業	15,249	12,277	指定管理委託及び施設の修繕を行う。
かわまちづくり事業	2,470	2,930	刈谷田川フェスティバルや堤防ウォーキングなどかわまちづくり事業を実施する。

主要事業名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
2 安全安心な暮らしやすいまちづくり (防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)			
(1) 災害に強いまちづくりを推進します			
① 災害への対応能力の向上に努めます			
排水路改良工事	27,500	26,000	白銀排水路 L=50mほか
田んぼダム事業	6,000	4,166	農家の水管理に影響を受けず落水 量調整が可能な改良型水位調整管 に取替をする。A=850ha
☆ 防災アーカイブ整備	9,978		信濃川下流域の自治体が連携した 地域防災の拠点のひとつとして「パ ティオにいがた」内に、災害で講じた ハード・ソフト対策の発信、防災教育 を目的とした空間を整備する。
原子力災害対応マニュアルの策定	5,000	5,000	原子力災害対応マニュアルの策定 並びに必要なに応じて地域防災計画 の修正を行う。
☆ 原子力防災ガイドブック作成	2,100		住民向けのガイドブックを作成し、全 戸配布する。
自主防災組織補助事業	1,000	1,000	防災資器材の購入補助を行う。
防災訓練の実施	420	420	主会場:名木野小学校(予定)
※ 小学校体育館天井耐震化事業	45,000	27,000	天井材の落下防止対策を行うこと により、学校体育館天井の耐震化を 図る。2校で実施予定。
☆ 公共施設耐震診断調査	20,500		市庁舎、総合体育館、武道館の耐震 診断調査を実施する。 (一部24年度前倒し)
※ データ放送システムを利用した行政情報 の発信 (BSNテレビデータ枠)	945	900	データ放送を利用し、市政等の情 報、災害時の緊急情報を放送する。
② 災害に強い社会基盤整備を図ります			
※ 木造住宅耐震診断補助事業	1,800	2,700	木造住宅の耐震診断費の補助を行 う。
※ 木造住宅耐震改修補助事業	9,270	6,020	耐震診断を行った住宅に対し、耐震 改修費の補助を行う。
※ 吹付アスベスト対策補助事業	2,250	2,250	アスベスト使用状況調査費及び除去 費の補助を行う。

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
(2) 消防・救急体制を整備します			
① 消防力の充実を図ります			
☆ 消防本部通信指令台の更新	220,000		消防無線デジタル化に対応した高機能指令台に更新することで、より効果的な通信業務と総合的な消防統計システムを運用を図る。
☆ 防災サイレン新設	28,000		防災サイレン7基を新設する。
救急救命士養成事業	2,310	2,345	救急救命東京研修所へ1名派遣する。これまでに14名養成している。
消防署・団車両整備事業	20,400	4,200	ポンプ自動車及び防災軽トラック積載車4台を整備する。
(3) 地域の安全安心の確保に取り組みます			
① 地域防犯体制を整備します			
防犯訓練の実施	290	342	会場:見附第二小学校
② 交通安全対策に取り組みます			
☆ 防犯灯LED化事業	19,800		市管理防犯灯のLED化による節電並びにCO2排出量の削減を図る。
防犯灯新設・修繕事業	5,400	8,900	「歩きたくなる道路空間」整備のためにLED化を促進する。
公共施設案内標識整備事業	3,000	3,000	市内10ヶ所に設置する。
車両誘導案内看板設置事業	4,000	3,600	車両の市街地への流入を回避するための誘導看板を設置する。
高齢者免許返納促進事業	800	800	自動車運転免許を返納した65歳以上の高齢者に対して、バス・タクシー利用券を配布する。
(4) 利便性の高い交通体系づくりを推進します			
① 公共交通機関の利用向上を図ります			
見附市地域公共交通活性化協議会負担金	30,128	45,528	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス位置情報システム ・コミュニティバス運行補助 ・デマンド型乗合タクシー運行補助(運行拡充) ・レンタサイクル事業

主要事業名	25年度当初	24年度当初	事業の概要
生活交通確保対策補助事業	4,905	4,872	下塩線等の生活路線を維持する。
② 快適で安全な道路網の整備と維持管理を推進します			
学校町南本町線整備事業	37,300	11,000	歩道整備 全体計画 L=250m [H24-H27]
☆ 今町15号線整備事業(今町商店街)	34,200		今町まちなかの賑わい創出にむけて道路空間を活用するために、ライジングボラード(自動昇降式車止め)の設置を行う。
(5) 快適性を配慮したライフラインなど住環境整備に努めます			
① 污水施設整備を推進します			
下水道事業会計 (収益的支出・資本的支出) 予算規模	3,278,000	2,740,600	
公共下水道新設事業	815,334	981,500	(一部24年度前倒し)
② ガス・水道の安定供給を図ります			
水道事業会計 (収益的支出・資本的支出) 予算規模	1,554,000	1,522,000	
青木浄水場建設(更新)事業	145,000	145,000	老朽化した青木浄水場の調査設計業務を行う。
☆ 青木浄水場運転管理業務委託	18,000		10月から青木浄水場運転管理業務の外部委託を行う。
浄水施設等放射性汚泥対応	26,492	33,420	浄水汚泥の放射性物質検査、浄水場汚泥の搬出業務委託を行う。
ガス事業会計 (収益的支出・資本的支出) 予算規模	1,844,500	1,764,100	
③ 暮らしを守る雪対策を推進します			
☆ 融雪施設節水タイマー設置補助事業	4,000		限りある地下水を保全するため節水用タイマー設置の補助を行う。
融雪施設更新整備事業	25,400	146,400	老朽化した融雪施設の更新を行い、長寿命化を図る。
融雪施設管理費補助事業	35,000	35,000	融雪施設点検費・電気料を補助する。

☆は新規事業、※は再掲がある事業、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
④ だれもが快適に暮らせる住まいづくりを推進します			
※ 優良宅地整備事業	81,000	10,000	柳橋町4.5haの優良宅地整備に関する実施設計に着手する。
※ 木造住宅耐震診断補助事業	1,800	2,700	木造住宅の耐震診断費の補助を行う。
※ 木造住宅耐震改修補助事業	9,270	6,020	耐震診断を行った住宅に対し、耐震改修費の補助を行う。
※ 吹付アスベスト対策補助事業	2,250	2,250	アスベスト使用状況調査費及び除去費の補助を行う。

主要事業名	25年度当初	24年度当初	事業の概要
3 産業が元気で活力あるまちづくり(産業の振興)			
(1) 新しい産業の進出支援を推進します			
① 見附テクノガーデンシティ等への企業誘致を推進します			
企業設置奨励事業(雇用促進助成)	1,000	1,100	地元採用予定1社
② 新事業展開を支援します			
新技術新製品開発支援補助事業	5,000	5,000	高付加価値製品の開発や生産技術の高度化を支援する。
起業化等支援補助事業	730	660	補助金及びコミュニティビジネス等起業を啓発する。
(2) 既存産業の育成支援に取り組みます			
① がんばる農林業者に対する育成支援に取り組みます			
生産組織等育成事業	7,500	7,500	稲作用、園芸用の農業機械導入の補助を行う。
☆ 主要作物等作付交付金	1,000		道の駅農産物直売所の豊富な品揃えにつなげるなど、一定の作物の生産拡大に取り組む頑張る生産者を支援する。
☆ 農産物加工施設整備補助金	2,750		地元農産物の加工品製造に取り組む生産者に対し、施設整備、機械器具の導入を支援する。
地籍調査事業	14,038	11,604	土地の所有者・境界・面積・地目等の現況を確認する。
地消地産啓発事業	1,360	400	米粉パンを学校給食へ導入するための補助を行う。
② がんばる商工業者に対する育成支援に取り組みます			
まちなか賑わい支援事業	15,660	6,924	・空き店舗活用支援事業、商店街活性化販売促進事業などのほか、まちなかイベント支援事業等を行う。 ・今町まちなか一車線化実証実験を行う。

☆は新規事業、※は再掲がある事業、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
健幸の視点を取り入れた住宅等リフォーム事業	30,000	30,000	建物の環境性能と居住者の健康との関係に着目し、健康的な住環境整備のために自宅の修繕工事等を行う市民に対し工事費の補助を行う。
繊維産業振興事業	6,127	6,900	・ミツケニットの販売促進支援やクールビズシャツプロジェクトによる見附ブランドのPRを行う。 ・販路開拓事業や新商品開発などを支援する。
地元産品開発販売促進事業	10,200	9,430	・「第11回見附のとおき百選」を開催する。 ・新商品開発を支援する。
新潟ど真ん中市場「どまいち」	5,510	5,510	インターネットショッピングモールの管理運営を行う。

(3) 雇用対策を推進します

① 就業支援を行います

雇用対策事業	2,857	2,700	雇用情報コーナーでの求人情報などの提供、雇用・職業相談、学生向けの就職活動支援事業などを行う。
緊急雇用創出事業	30,298	50,498	緊急雇用創出事業臨時特例交付金対象事業 (重点分野6事業8名雇用、震災対応3事業10名雇用)

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
4 人が育ち人が交流するまちづくり (子育て・教育・文化・協働とコミュニティ・交流)			
(1) 子育て環境の充実に努めます			
① 仕事と子育てが両立できる環境を整備します			
児童措置費の総額	815,487	790,609	
広域入所児童運営委託事業	33,000	24,200	保護者の就労等で他市町村の保育所に入園を希望する児童について、児童福祉法の定めにより該当市町村等に保育を委託する。
私立保育園未満児保育補助事業	18,036	15,975	私立保育園で実施する2歳児未満の保育に必要な人件費等を補助する。(県単独補助事業)
私立保育園延長保育促進補助事業	14,559		私立保育園で実施する11時間を超える延長保育に必要な保育士の人件費等を補助する。(県単独補助事業)
私立幼稚園就園奨励費補助事業	31,500	30,000	幼稚園に就園する幼児の保護者に対し、世帯所得に応じて保育料を補助する事業。減免額の1/3以内を国が補助する。
放課後児童健全育成事業	24,435	26,608	放課後児童健全育成事業 ・あすなる児童クラブ(見附地区) ・今町学童保育クラブ(今町地区) ・葛巻めだか学童クラブ(葛巻地区) ・かぜの子クラブ(名木野地区) ・ わかば学童クラブ(新潟地区) ・上北谷学童クラブ(上北谷地区) ・田井っ子学童クラブ(田井地区) ・今町大風学童クラブ(今町地区) の8ヶ所に委託する。
② 子育て支援体制を整備します			
子どもの医療費助成事業	107,900	100,800	子どもの医療費を助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、安心して子供を生み育てる環境整備を図る。 【対象年齢】 ・入院-中学校卒業まで全員 ・通院-8月まで就学前全員 9月から小学3年生まで全員 ※18歳未満の子を3人以上有する世帯は全子中学校卒業まで 【所得制限】なし
妊婦健康診査育成事業	30,100	30,056	健康診査料について、すべての妊婦に対して14回助成する。

☆は新規事業、※は再掲がある事業、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
不妊治療費助成事業	2,010	1,610	特定不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。新潟県特定不妊治療費助成事業の対象者には上乗せして助成する。
※ こどもの感染症予防事業	124,603	96,200	日本脳炎、子宮頸がん、小児用肺炎球菌等の感染症予防事業を実施する。
児童手当費	652,375	723,300	3歳未満の子ども1人につき月額15,000円、3歳以上小学校修了前までの子ども1人につき月額10,000円（第3子以降は月額15,000円）、中学生1人につき月額10,000円の手当を支給する。 所得制限を超える場合は、児童一人当たり、月額一律5,000円を支給。

(2) ライフステージに応じた学びの環境づくりに取り組みます

① 教育水準の向上のため教育環境を整備します

※ 校庭芝生化事業	14,311	12,431	見附小学校、今町小学校の校庭に天然芝を新設。 また、学校、PTA、地域コミュニティ等と連携して維持管理を行う。 25年度新設の2校を加え、全小学校8校のグラウンドの芝生化を完了。
※ 小学校体育館天井耐震化事業	45,000	27,000	天井材の落下防止対策を行うことにより、学校体育館天井の耐震化を図る。新潟小学校、上北谷小学校で実施する。
☆ 小中学校トイレ洋式化事業	18,000		快適な学校生活を提供するため、全校50%を目標にトイレの洋式化(改善)を実施する。(72基)
☆ 学校運営協議会(コミュニティスクール)事業	1,000		地域とともに学校づくりを推進するため、保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会(コミュニティスクール)」を設置する。 【H25年度:8小学校1中学校、H26年度:全小・中・特別支援学校に設置】
☆ 見附18年教育推進事業	2,730		幼稚園・保育園・小・中学校、特別支援学校と地域がともに手を携え、生まれてからの18年間を通してふるさと見附を愛し世に役立つことを喜びとする子どもたちを育てる。 ◎幼保小中連携◎見附子育て教育の日(スクール・アカンタビリティ)◎四つ葉運動◎キャリア教育◎副読本「みつけ塾」の活用◎学校における食の取り組み

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
わくわく体験塾	770	770	夏休みの機会に教職員と行政関係者、市民の協力により、専門性と特技を生かした講座を開設し、わくわく・どきどき・感動する体験を提供する。
新潟大学連携学習ボランティア	646	646	将来教員を目指す学生が「補充学習」「校外活動」などに学習ボランティアとして参加し、各学校の教育支援を積極的に推進する。
学校補助員・介助員の配置	30,666	30,162	小中特別支援学校に23人配置する。
見附みつばプラン	700	150	小規模校が連携した合同学習の充実と、地域を超えて児童と地域住民との交流を図る。また、大平森林公園等で共同生活や宿泊体験などの自然体験事業の手法を学び研究する。
学力向上推進事業	891	2,230	大学教授による出前講座や校内研修、見附わかるできる実感塾、教育ソリューションを実施する。
埋蔵文化財発掘調査事業	21,627	28,265	耳取遺跡の保存活用を目的とした発掘調査を行い、遺跡の性格や規模を把握する。
② 生涯学習を支援します			
公民館自主事業	6,600	6,295	個人の学習要求を満たし、学習を通して得られたものが実践活動に結びつき「新しい地域社会」を作り出そうとする市民の意欲を支援する。
ハッピー・リタイアメント事業	1,034	785	定年後に家庭や地域での生活へ重点を移そうと考えている人に地域での活動場所を提供する。
③ 芸術・文化の充実、継承に努めます			
アルカディア音楽祭補助事業	1,500	3,400	アルカディア音楽祭への補助を行う。
④ 生涯スポーツ活動を推進します			
☆ 運動公園テニスコートの改修	25,000		4月～11月まで年間1万人以上が利用するテニスコート(5面)の人工芝を張り替える。
総合型地域スポーツクラブ事業	700	700	幼児から高齢者まで「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しめるよう、事業の推進を図るため総合型スポーツクラブを支援する。

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
地域ジュニア競技育成事業	600	600	競技団体及び学校関係者と連携を図りながら、年齢や学校枠を超えた一貫指導体制を整備し、ジュニア層選手の発掘・育成及び優秀選手の強化を通して競技水準の向上を図る。
(3) 市民と行政の協働を推進します			
① 地域自治の運営を支援します			
地域自治推進事業	57,389	215,900	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治を目指して、町内会、PTA、育成会、消防団など、地域をよりどころにしている様々なコミュニティが連携した地域コミュニティの活動を支援する。 (葛巻地区、新潟地区、上北谷地区、今町田園地区、北谷南部地区、第二小学校区、北谷北部地区) ・今町町部地区の組織化を支援する。
集会施設建設費等補助事業	600	600	
② まちづくりへの市民参画を推進し、協働する仕組みをつくります			
市民活動支援補助事業(テーマコミュニティ)	1,800	1,300	市民の自発的・公益的な活動に対する補助を行う。
③ 市民と行政との情報の共有化を図ります			
広報誌の発行	15,518	12,160	広報見附、イベントカレンダーを発行する。
☆ 市ホームページリニューアル	2,500		よりの確な情報発信を図り、魅力あふれ親しみの持てるホームページに刷新する。
FMながおかを活用した行政情報の発信	2,283	2,283	週5日、5分程度の番組枠を確保して、市政情報を放送する。
※ データ放送システムを利用した行政情報の発信(BSNテレビデータ枠)	945	900	データ放送を利用し、市政等の情報、災害時の緊急情報を放送する。
市民まちかどレポーター	60	60	市民まちかどレポーターを任命。地域のイベントなどを市民目線で取材する。取材記事は、広報見附やホームページに掲載する。

主要事業名	25年度当初	24年度当初	事業の概要
市民運営ホームページ「みつけドットコム」支援事業	1,168	500	「行政とは違う視点で、見附の情報サイトをつくりませんか」という市の呼びかけに集まった市民で運営されているホームページ「みつけドットコム」の運営委託を行う。
(4) 交流人口の増加を図ります			
① 近隣地域や全国各地との連携と交流を推進します			
☆ 道の駅管理費	43,566		指定管理者の持つ農産物直売所等の経営ノウハウを生かして、9月開業予定の施設の効率的な管理と多くの集客につながる魅力ある運営を実施する。
観光対策事業	7,500	11,804	イングリッシュガーデンや道の駅などの宣伝活動やPR媒体の作成などを行う。
優良宅地整備事業	81,000	10,000	柳橋町4.5haの優良宅地整備の実施設計に着手する。
見附さぼ一た交流事業	874	666	見附市の応援組織「見附さぼ一た」に登録する県外の方々の交流を充実させ、見附との交流人口拡大を目指す。
しあわせみつけ出会いサポート事業	1,068	1,048	独身男女の出会いパーティを開催する。
ふるさと見附同窓会事業	600	600	40～45歳を迎える見附出身者の同窓会を支援し、ふるさととの交流を再開する機会をつくる。
② 国際交流を推進します			
姉妹都市交流事業	12,239	9,750	・ブラジルマイリンケ市の防災支援と交流事業を行う。 (JICA事業－3年計画の2年目) ・現地で研修事業を行い、合わせて姉妹都市40周年記念式典に参加する。
市民国際交流推進事業	2,810	2,820	市民海外(ベトナム)派遣、国際交流受入事業を行う。

主 要 事 業 名	25年度 当初	24年度 当初	事業の概要
5 行政経営計画			
(1) 行政運営の見直しを進めます			
【民間活力の導入】			
☆ 道の駅指定管理委託料	36,000		
見附市立海の家指定管理委託料	7,773	8,200	
勤労者家庭支援施設指定管理委託料	14,100	13,800	
大平森林公園指定管理委託料	9,150	9,000	
見附市図書館指定管理委託料	55,973	55,973	
文化ホール指定管理委託料	61,100	59,600	
総合体育施設・運動公園指定管理委託料	75,300	75,500	
【定員管理及び給与の適正化】			
職員給与費(退職手当除く)	2,059,421	2,078,261	302人→300人
職員退職金(特別職含む)	25,101	64,544	
(2) 収入の確保に努めます			
市税の確保	4,574,342	4,419,051	24年度当初予算比 3.51%増
見附市ホームページバナー広告収入	480	480	
広報見附広告収入	960	960	
コンビニ収納業務	1,991	1,600	市県民税、 固定資産税 、 都市計画税 、 軽自動車税 、国保税で実施する。
(3) 支出の適正化に努めます			
事務事業の外部評価	276	270	外部評価委員会を開催する。
6 災害復旧、被災者支援			
被災者復興住宅資金貸付金	45,000	55,000	
東日本大震災被災者支援	27,235	53,279	仮設住宅経費(9,800千円) 震災等緊急雇用事業等(17,435千円)
災害ボランティア活動支援事業	1,000	1,000	